

第 73 回東京医科大学臨床漢方セミナー
73rd Clinical Kampo Seminars in Tokyo Medical University

矢数芳英¹⁾ 土田明彦²⁾ 遠藤光史²⁾
伊藤正裕³⁾

Yoshihide YAKAZU¹⁾, Akihiko TSUCHIDA²⁾, Mitsufumi ENDO²⁾,
Masahiro ITOH³⁾

¹⁾東京医科大学麻酔科学分野

²⁾東京医科大学消化器・小児外科学分野

³⁾東京医科大学人体構造学分野

平成 27 年 1 月 29 日 (木) 19 時 15 分より、東京医科大学病院本館 6 階第 3 会議室において第 73 回東京医科大学漢方セミナーが開催された。今回のテーマは、アレルギー性鼻炎に対する漢方治療で、伊藤正裕 (人体構造学分野) を座長として発表と討論が行われた。最初に、遠藤光史 (消化器・小児外科学分野) より「花粉症の症例提示」というタイトルで講演が行われた。症例は 40 歳台男性。20 歳前半より、春になると鼻汁、眼の痒みが出現。抗ヒスタミン剤の内服、点眼液・点鼻薬などを使用していたが、小青竜湯の投与により症状の改善を認めた症例が提示された。

続いて、矢数芳英 (麻酔科学分野) より「小青竜湯とはどんな漢方薬か?」というタイトルで漢方薬の解説を行った。はじめに、臨床研究の紹介として、「通年性アレルギー性鼻炎に対する効果 (DB-RCT) プラセボ群との比較¹⁾」を紹介した。19. 小青竜湯の投与による症状別改善度で有意差を認めたものとして、くしゃみ発作、鼻汁、鼻閉があった。次に 19. 小青竜湯に含まれる麻黄の副作用についての解説があった。日常よくみられる副作用として、胃もたれ・食欲不振・心窩部痛・下痢などの消化器症状があり、高齢者では不眠を訴える場合もある。まれ

に見られる副作用として尿閉・動悸・血圧上昇がある。麻黄 1 g 中にはエフェドリン 10 mg を含有しているため、高齢者・胃腸が弱い人・循環器疾患・甲状腺疾患では注意が必要である³⁾。

この麻黄の副作用のために小青竜湯が投与出来ない場合は、119. 苓甘姜味辛夏仁湯を選択する。この処方では生薬構成が 19. 小青竜湯に近いものであり麻黄を含んでいないので、上記の副作用を心配することなく使用可能である。19. 小青竜湯と 119. 苓甘姜味辛夏仁湯を比較した臨床研究 (RCT)²⁾ では、全般改善度が 19. 小青竜湯が 80.0%、119. 苓甘姜味辛夏仁湯が 66.7% であったものの、2 群間で有意差はなかった。症状別改善度 (くしゃみ発作・鼻汁・鼻閉) と有用度でも 2 群間で有意差は認めなかった。

19. 小青竜湯や 119. 苓甘姜味辛夏仁湯はどちらも温める処方である。漢方でいう「寒」(≒冷え: 透明の水様性鼻汁) をターゲットとする。これらの処方では効果が不十分な場合は、抗炎症の作用を持つ 55. 麻杏甘石湯や 95. 五虎湯を併用する。また温める効果を增强する方法もある。具体的には、19. 小青竜湯に 3023. プシ末を加える、もしくは 127. 麻黄附子細辛湯を併用する方法がある。

一方、漢方でいう「熱」(≒炎症: 鼻閉、眼球結

膜の充血・痒痒感)がメインの場合は処方の変更が必要な場合がある。鼻閉が主訴の場合は、104. 辛夷清肺湯や2. 葛根湯加川芎辛夷を選択する。さらに眼球結膜の充血・痒痒感が加わる場合は、28. 越婢加朮湯を選択する。

一般に冬期の気温の低い時期は19. 小青竜湯をベースとした処方がよく使われ、春期で気温が上昇

してくる頃から、#28. 越婢加朮湯が必要になってくるという傾向がある。しかしこれらにとらわれることなく患者さんの症状にあわせて処方の選択を行うことが重要である。

以下に、今回の要旨をまとめる。

19. 小青竜湯の適応	麻黄の副作用	使い分け／鑑別処方
<p>【自覚症状】 水様性鼻汁、くしゃみ。 漢方では「寒」⇨冷えが原因と考えられ、これを温めて乾かすというイメージの処方。</p> <p>【適応】 アレルギー性鼻炎だけでなく咳嗽や気管支喘息にも応用が可能である。</p> <p>【注意】 19. 小青竜湯はエフェドリンが主成分の麻黄が含まれる。</p>	<p>頻度の高いもの：消化器症状（胃もたれ、食欲不振、心窩部痛、軟便、下痢など） 他には、不眠、尿閉、頻脈、血圧上昇などがある。 いずれも麻黄に含まれるエフェドリンによる副作用である。</p> <p>これらの症状を避けるには麻黄の含まれない119. 苓甘姜味辛夏仁湯を選択する。</p>	<p>以下のいずれの組合せも麻黄の副作用に注意する</p> <p>① 効果増強：19. 小青竜湯 + 55. 麻杏甘石湯 or 95. 五虎湯</p> <p>② 冷えが強い場合：19. 小青竜湯 + 3023. プシ末 or 127. 麻黄附子細辛湯</p> <p>③ 鼻閉がメインの場合 104. 辛夷清肺湯 or 2. 葛根湯加川芎辛夷</p> <p>④ 目の充血、痒み加わる 28. 越婢加朮湯</p>

文 献

- 1) 馬場駿吉、高坂知節、稲村直樹 他：小青竜湯の通年性鼻アレルギーに対する効果—二重盲検比較試験—。耳鼻臨床 **88**：389-405, 1995
- 2) 森 壽生：春期アレルギー性鼻炎（花粉症）に対する小青竜湯と苓甘姜味辛夏仁湯の効果—両剤の効果の比較検討—。Ther Res **17**：3691-3696, 1996
- 3) 矢数芳英、福井秀公、新妻知行 他：漢方薬の副作用。ペインクリニック **32**：685-698, 2011